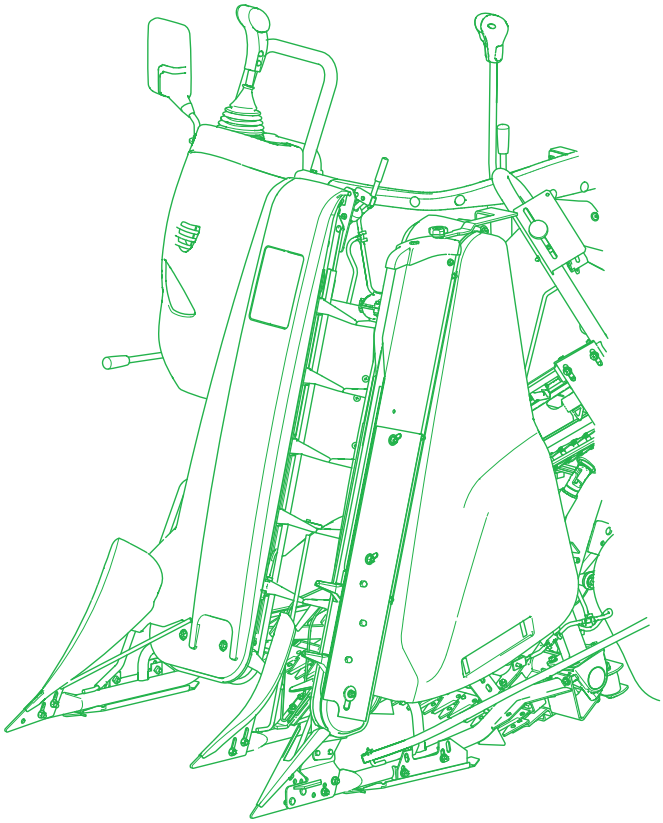
補助デバイダ

取扱説明書

SP-MS217



ご使用前に必ずお読みください
身近なところに大切に保管してください

このたびは補助デバイダをお買いあげいただきありがとうございます。

●はじめに

この取扱説明書は機械の正しい取扱いかたと簡単なお手入れおよび守っていただきたい安全に関する事項について説明しています。

ご使用まえにこの取扱説明書をよくお読みいただき安全で快適な作業をしてください。

・お読みになった後も身近な所に保管しいつでも読めるようにしてください。
・また，この機械を貸与または譲渡される場合は，この取扱説明書を機械といっしょにお渡しください。

・本書では，安全上重要な事項を⚠で示し，次のように表示しています。必ず守ってください。

⚠危険	その警告に従わなかった場合は，死亡または重傷を負うことになるものを示します。
⚠警告	その警告に従わなかった場合は，死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
⚠注意	その警告に従わなかった場合は，ケガを負うおそれのあるものを示します。

・なお，この機械の品質・性能向上あるいは安全のために，使用部品を変更することがあります。その際には本書の内容およびイラストなどの一部が，機械と一致しない場合がありますのでご了承ねがいます。

●機械の使用目的について

・機械はコンバインに装着して倒伏した稲・麦の収穫作業に使用してください。
・この作業以外には使用しないでください。
・機械を使用目的以外の作業に使用したり，改造したりした場合は保証の対象になりません。（詳細はコンバインの保証書をご覧ください。）

こんなとき，こんなことが知りたいとき，ここを見てください！

この取扱説明書は，次の通り構成されています。まず基本事項からの操作，点検まで機械の正しい取扱い方を理解してください。また，あわせてコンバインの「**取扱説明書**」をお読みください。

安全作業のために　安全な作業をするための注意事項は？

この補助デバイダはコンバインに装着して収穫作業を行う機械ですのでコンバインの「**安全作業のために**」の項に機械の安全な取扱いに関する基本事項，また機械に貼り付けてある安全に関する表示ラベル（危険ラベル・警告ラベル・注意ラベル）について説明しています。ご使用まえによく読んで理解し必ず守ってください。

ご使用まえに　使用前に知っておかなければならないことは？

機械の概要「**仕様（装備）**」などについて説明しています。

補助デバイダ取付け　補助デバイダの装着のしかたは？

補助デバイダの取付け，取外しのしかたを説明しています。

各部のはたらき　各部のはたらきを知るには？

機械の主な名称について説明し，各装置の取扱いを説明しています。

作業のしかた　ほ場作業を行うには？

作業方法と作業に必要な装置の使いかたについて説明しています。

手入れのしかた　機械を長もちさせるには？

機械をつねに正常な状態に保つために，手入れのしかたについて説明しています。必ず実施してください。

付　表　機械の諸元

機械に係る主要諸元・消耗部品，取扱説明書にでてくる専門用語を解説しています。

も　く　じ

安全作業のために ……1
1．安全作業のしかた…… 1
2．表示ラベルについて…… 1

ご使用まえに ……2
1．保証とサービスについて…… 2
2．仕様（装備）について…… 3
3．用語について…… 3

補助デバイダ取付け ……4
1．梱包部品と取付位置の確認…… 4
2．本機（コンバイン）の準備…… 5
3．補助デバイダの装着…… 6
4．組立て後の確認…… 8
5．補助デバイダの取外しかた…… 8

各部のはたらき ……9
1．各部の名称とはたらき…… 9

作業のしかた ……10
1．運転まえの点検……10
2．補助デバイダ作業のしかた……11
　1．倒伏作物の刈取り……11
　2．デバイダの上下調整……11
　3．引起しタインの出し入れ……12
　4．ジョイント部の構造……12

手入れのしかた ……13
1．定期点検整備……13
　1．補助デバイダ本体の掃除……13
　2．引起しチェンのテンションスプリング点検…13

付　　表 ……14
1．主要諸元……14
2．主な消耗部品……14
3．用語解説……14

安全作業のために

1．安全作業のしかた

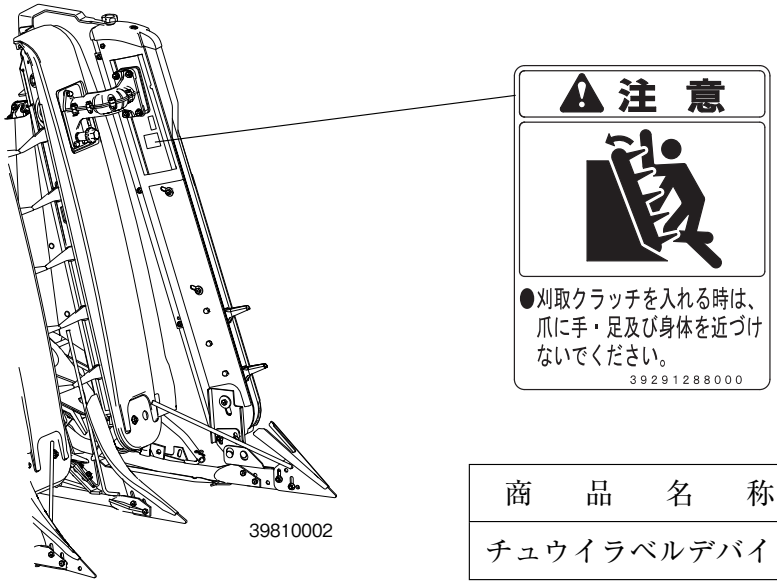
・安全上の重要な事項を ⚠危険 ⚠警告 ⚠注意 の３段階に分類して説明していますので，よく読んで理解し安全作業に努めてください。
・なお，この項で説明している安全説明は**補助デバイダ**についてのものです。合わせてコンバインの「**安全作業のために**」もお読みください。

必ず守ってください	→	守らないとこんな事故が!
⚠警告 ◆コンバインに補助デバイダを装着したまま，公道を走行しないでください。 ●「道路運送車両法」に違反します。 ◆自動車（トラックなど）での運搬は，コンバイン本機の重量に補助デバイダの重量が追加されますので，積載重量を確認してから行ってください。		思わぬ事故を引起こす原因となります。 

2．表示ラベルについて

この機械には安全な取扱いかたについて説明している「**表示ラベル（注意ラベル）**」が貼付けてあります。ラベルの説明をよくお読みいただき守ってください。

また，機械に貼ってあるラベルが破損したりして読めなくなった場合やラベルの貼ってある部品を交換する場合は新しいラベルを「**お買いあげ先**」に注文して購入し貼替えてください。

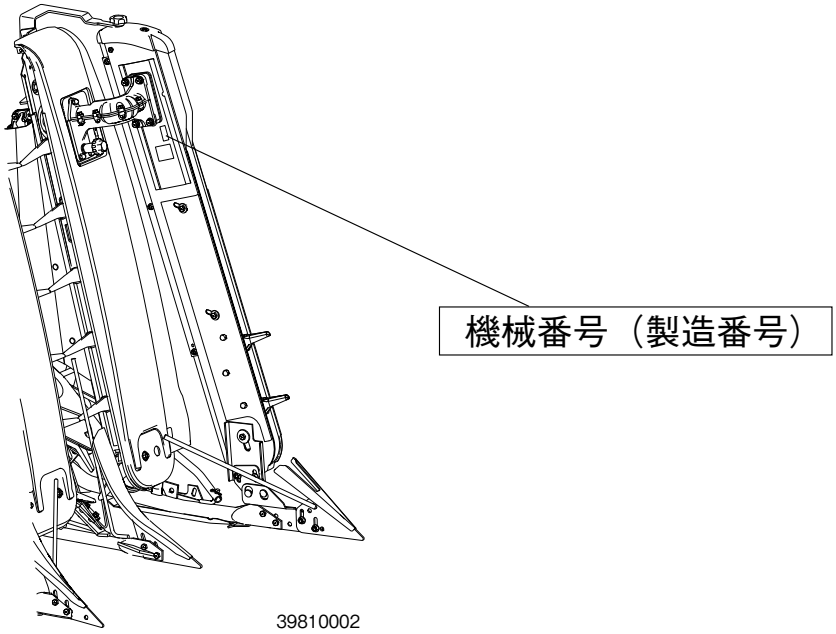


商品名称	部品番号
チュウイラベルデバイダ	3929 1288 000

ご使用まえに

1．保証とサービスについて

・この機械の保証はコンバインの保証書で保証いたします。ご使用まえによくお読みください。
・この機械のサービスについてのお問い合わせや部品などのご用命のときは**「お買いあげ先」**にご相談ください。その際**「型式名」・「機械番号（製造番号）」**をお知らせください。



・補修用部品の供給年限について

・この製品の補修用部品の供給年限（期間）は，製造打ち切り後９年といたします。
ただし，供給年限内であっても，特殊部品につきましては，納期などについてご相談いただく場合もあります。

・補修用部品の供給は，原則的には，上記の供給年限で終了いたしますが，供給年限経過後であっても，部品供給のご要請があった場合には，納期および価格についてご相談いただきます。

・機械の使用目的について

・機械はコンバインに装着して，倒伏した稲・麦の収穫作業に使用してください。
・機械を使用目的以外の作業に使用したり，改造したりした場合は保証の対象となりませんのでご注意ください。

⚠警告

◆使用目的以外の作業に使用しないでください。
◆機械を改造しないでください。機械を改造すると本来の機能を発揮できないばかりか，人身事故の原因となることがあります。

2. 仕様（装備）について

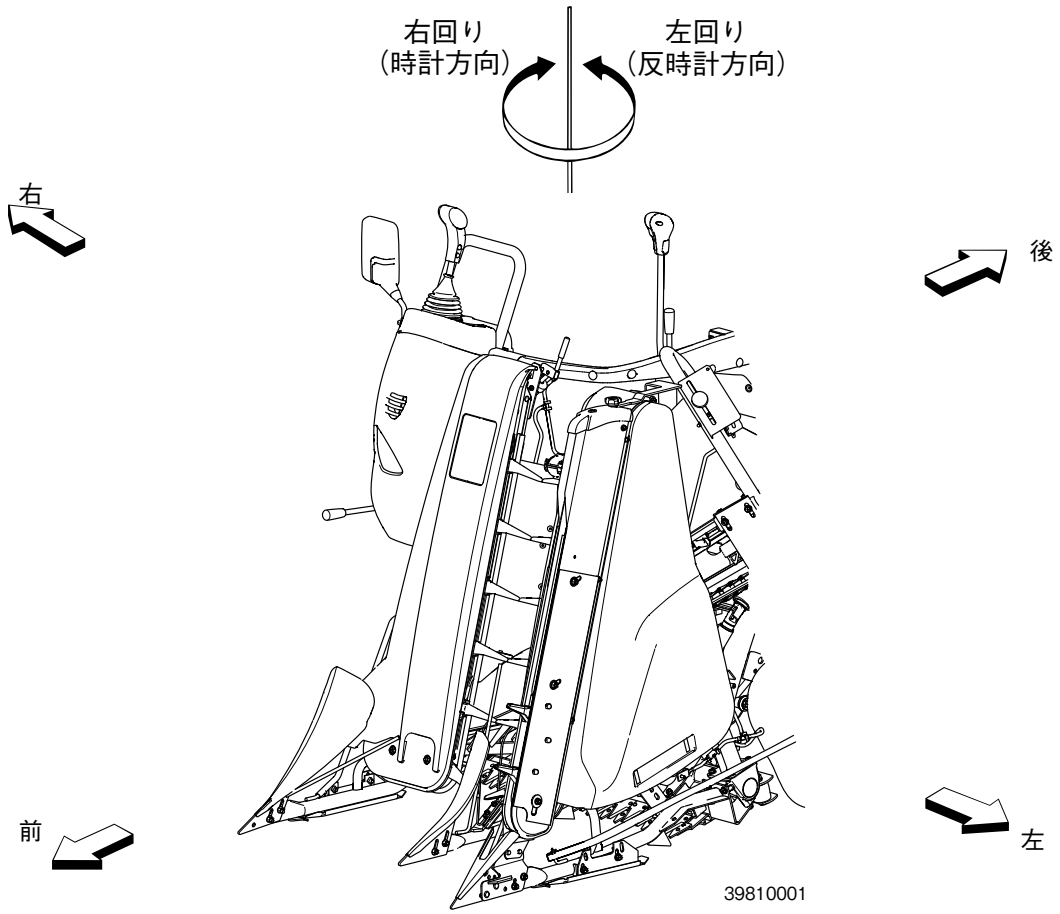
機械の主な仕様（装備）は次の表のようになっています。

型　式　名	仕　　様	装着コンバイン型式
SP-MS217	一連式（2条刈用）補助引起し	211・214・217型

（詳細な仕様は13ページの「主要諸元」を参照してください。）

3. 用語について

⑴　この取扱説明書に使用している**「前後・左右・右回り・左回り」**などの用語は図示のとおりです。



⑵　**マークの説明**

この取扱説明書ではその都度守っていただきたい事柄を次のマークを使用して説明しています。

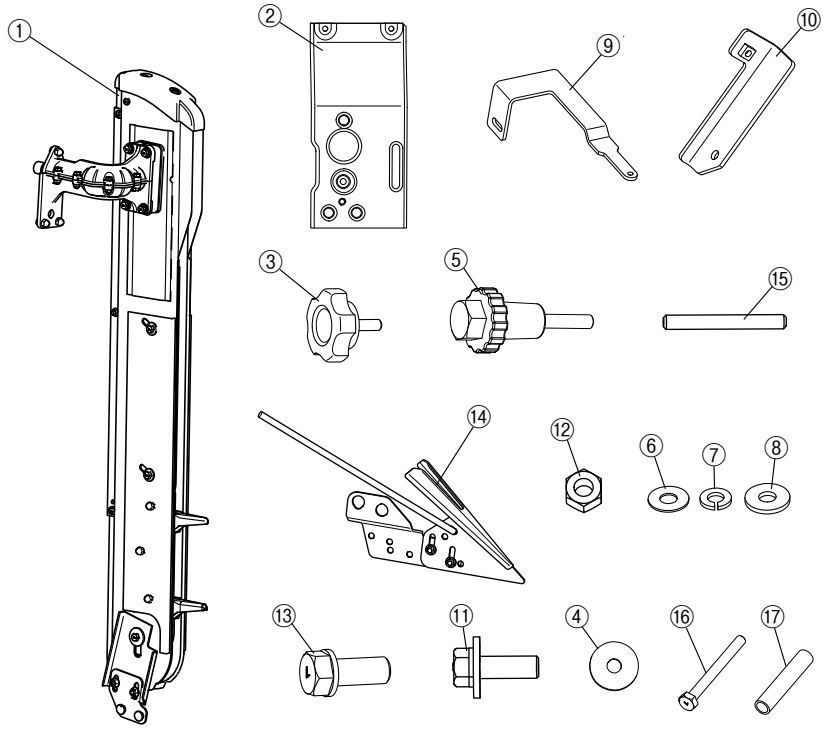
・**危険** **警告** **注意** …安全上重要な事項を３段階に分けて説明していますので必ず読んでください。

・**取扱いのポイント** ……機械の機能・性能上に関する説明です。守らないと故障の原因になることがあります。

補助デバイダ取付け

1. 梱包部品と取付位置の確認

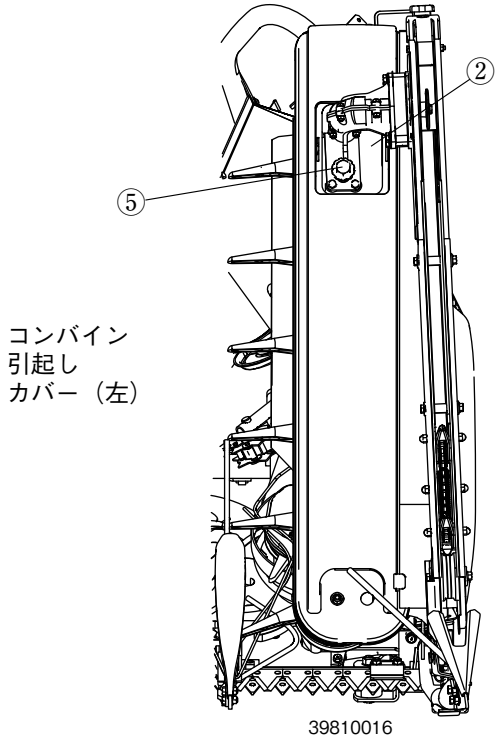
❶ 梱包部品の明細表と部品を照らし合わせて確認します。



No.	部品名称	個数
①	補助デバイダ本体	1
②	プレート	1
③	ノブボルト	1
④	ワッシャ（M6用，t2.3）	1
⑤	ノブボルト	1
⑥	ワッシャ（M8用，t1.0）	1
⑦	Sワッシャ（M8用）	2
⑧	ワッシャ（M8用，t2.3）	1
⑨	ステー	1
⑩	ブラケット	1
⑪	ボルト（M8×25）	1
⑫	ナット（M8用）	1
⑬	ボルト（M8×20）	1
⑭	デバイダ	1
⑮	ピン（駆動用スペア）	1
⑯	ボルト（M6×60）	1
⑰	カラー	1

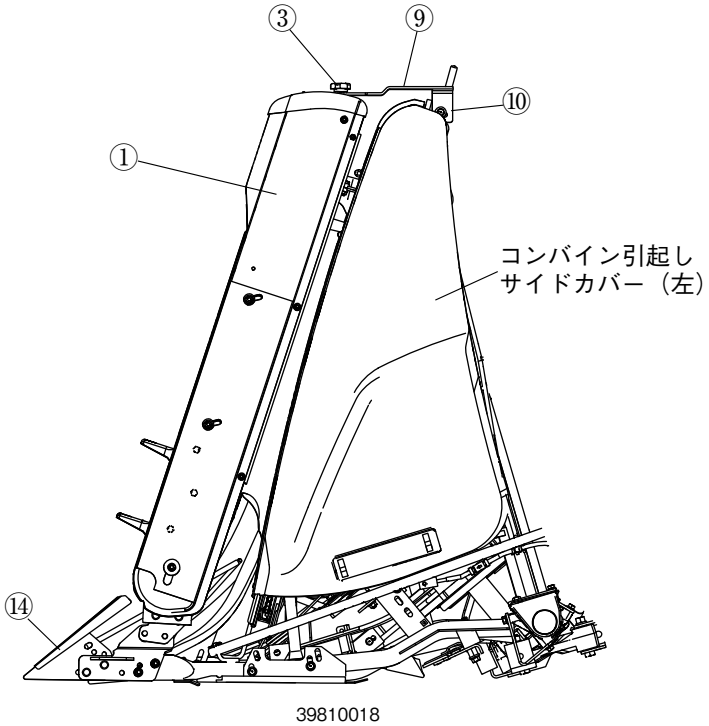
❷ 各部品のコンバインへの取付け位置を確認します。

［正面］



39810016

［左側面］



39810018

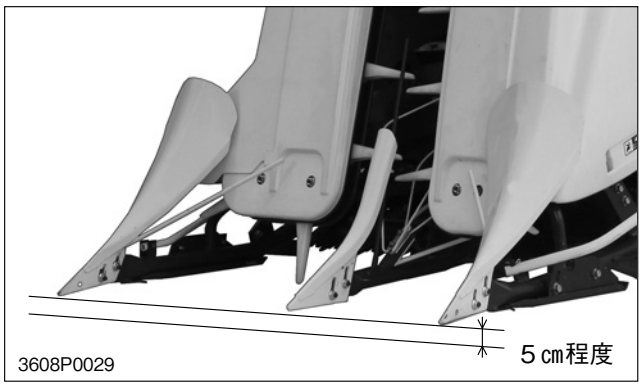
2. 本機（コンバイン）の準備

⚠警告 傷害事故防止のために

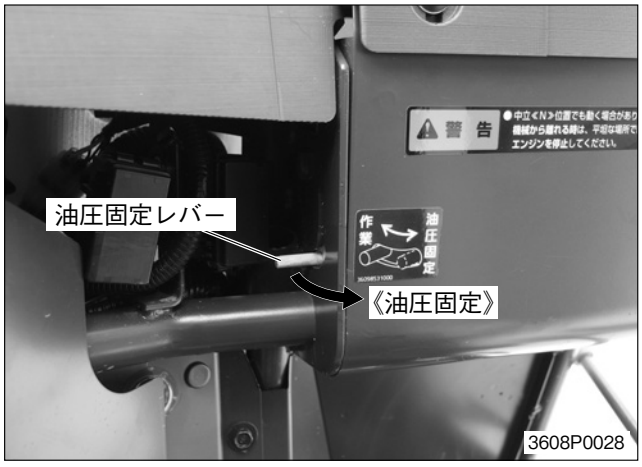
◆補助デバイダの装着作業を行うときは，コンバインを平坦な場所に停車して駐車ブレーキをかけ，エンジンを停止し各部の回転が止まってから行なって下さい。

◆夜間の着脱作業は明るい照明のある所で行ってください。

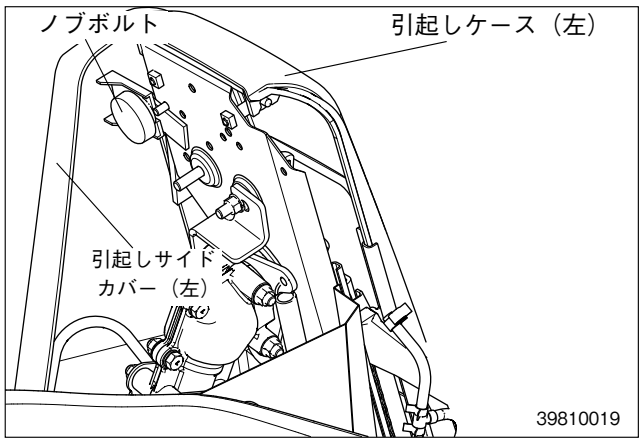
❶ 本機（コンバイン）のデバイダ先端を地面より５㎝程度上げてエンジンを停止し，油圧固定ロックレバーを《**油圧固定**》位置にします。



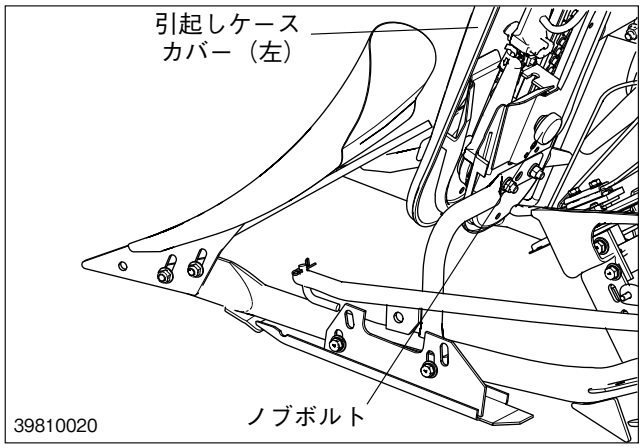
❷ 油圧固定レバーを《**油圧固定**》の位置にして，刈取部を固定します。



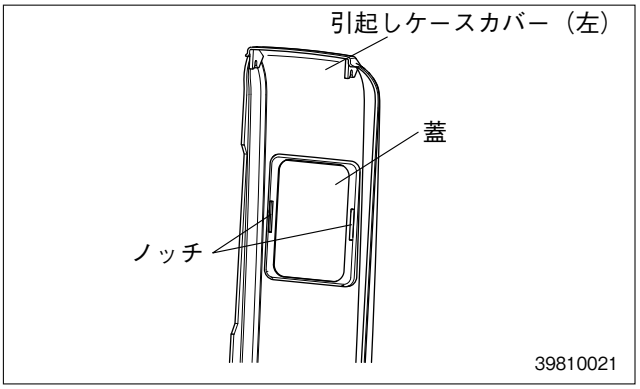
❸ 引起しケース（左）の上方のノブボルトを外し引起しサイドカバー（左）を取外します。



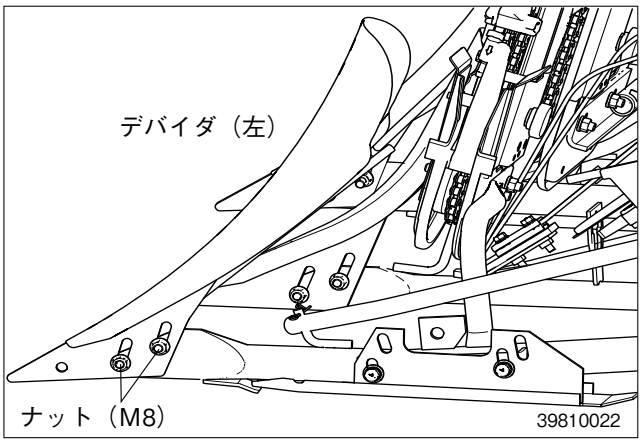
❹ 引起しケース（左）の下方のノブボルトを外し，引起しケースカバー（左）を取外します。



❺ 引起しケースの裏側のノッチを指で押して補助デバイダ取付部の蓋を外します。
（外した蓋は補助デバイダを使用しないときに使いますので，大切に保管します。）



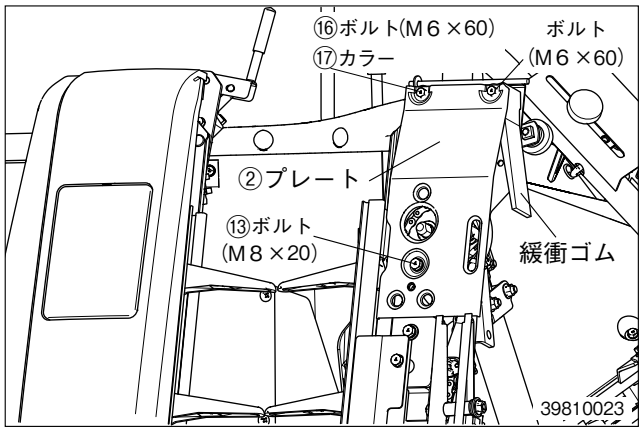
❻ 本機のデバイダ（左）を取外します。
（取り外したナット２ヶ（Ｍ８）は補助デバイダ用デバイダの取付けに使います。）



3. 補助デバイダの装着

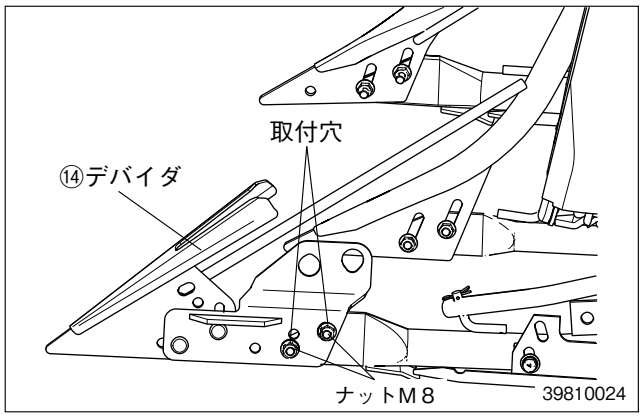
❶ 引起しタインの，緩衝ゴムをとめているボルト１本（Ｍ６×60）をはずします。はずしたボルト（Ｍ６×60）と⑯ボルト（Ｍ６×60）・⑰カラーで②プレートを下図のように共締めして，その下部を⑬ボルト（Ｍ８×20）で止めます。

ボルト（Ｍ６×60）は，取付ける場合ワッシャを外して使用します。

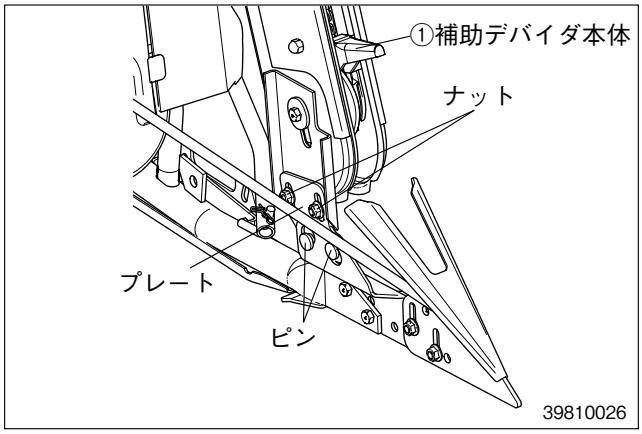


❷ 取外した引起しケース（左）のカバーおよび引起しサイドカバー（左）を取付けます。

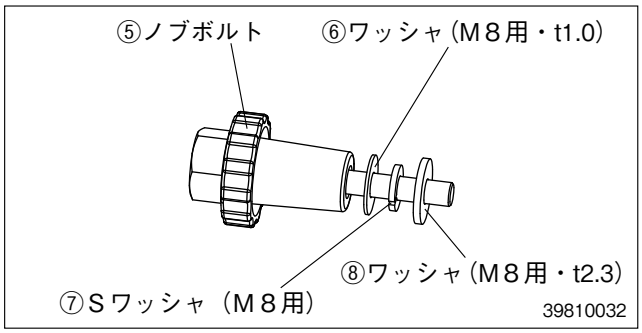
❸ 本機の刈取部とデバイダ⑭を取付けます。
前項の❻で外したナット２ヶ（Ｍ８）を使用して締付けます。



❹ プレートを取付けているナット（M８）２本をゆるめて①補助デバイダ本体下部のピンを⑭デバイダの２個の穴にはめます。

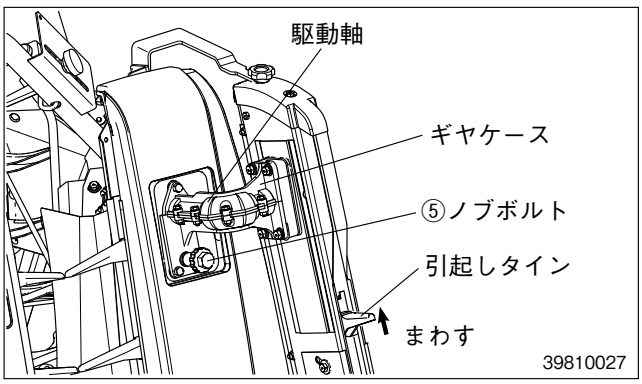


❺ ⑤ノブボルトに⑥ワッシャ（M８用・t1.0），⑦Sワッシャ（M８用），⑧ワッシャ（M８用・t2.3）を入れておきます。
（補助デバイダ本体取付用）

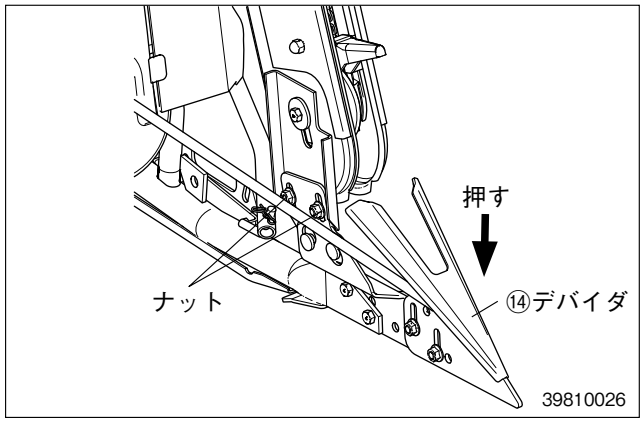


❻ 補助デバイダ本体を後方にたおし，補助デバイダ本体のジョイントを，引起しの駆動軸にはめ，ギヤケースを⑤ノブボルトで止めます。

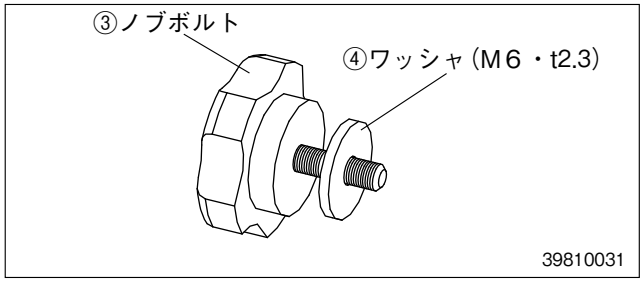
・引起しの駆動軸およびジョイント内部に，グリスまたは油をさします。
・補助デバイダ本体の引起しタインを，上方に引上げるとジョイントがまわりますので，**軸の切欠面の方向をあわせて駆動軸に確実にはめます。**



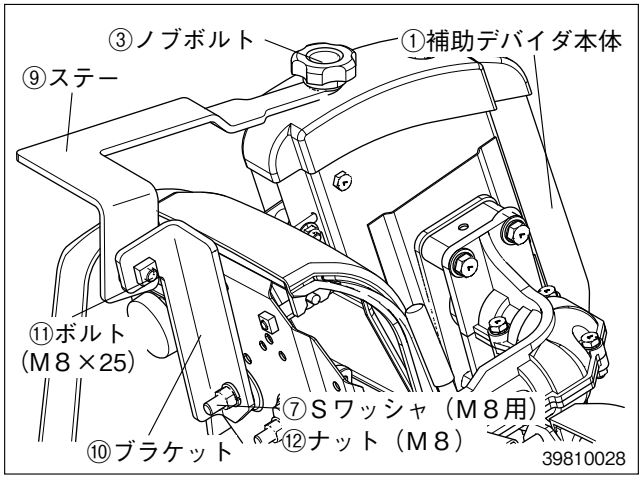
❼ ⑭デバイダの先端を，下方におしながら，ゆるめていたナット（M８）を２本締付けます。



❽ ③ノブボルトに④ワッシャ（M６用・t2.3）を入れておきます。
（補助デバイダ本体とステーの取付用）



❾ 引起しケースに⑩ブラケットを⑦Sワッシャ（M８用）⑫ナット（M８）で取付けます。①補助デバイダ本体と⑨ステーを③ノブボルトで取付け，⑨ステーと⑩ブラケットを⑪ボルト（M８×25）で取付けます。



4．組立て後の確認

・各取付け部品が取付け要領の通り組付けられているか再度確認します。
・装着完了後，「運転まえの点検表」・「定期点検整備表」（10・13ページ参照）に従って各部を点検・調整します。

取扱いのポイント

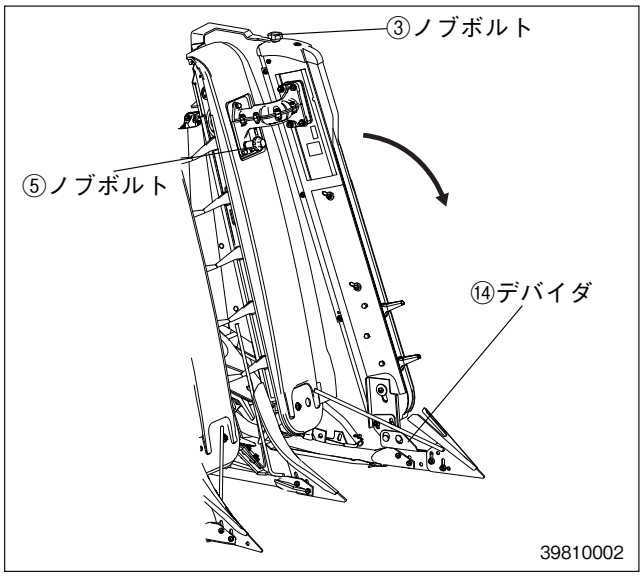
●補助デバイダの取付けが終わったら，作業に入るまえに装着部品の不備や，ボルト・ナットの締忘れはないか点検してください。
●エンジンを始動し，低速運転しながら脱穀刈取クラッチレバーを《入》にし，補助デバイダの伝動および引起しタインがスムーズに動くことを確認してください。

5．補助デバイダの取外しかた

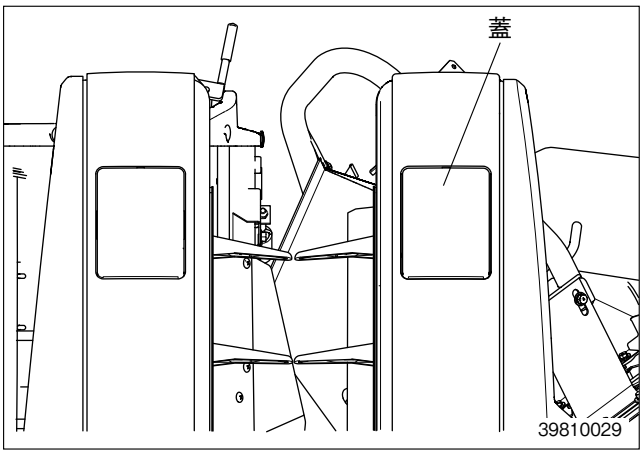
・取付けの逆順に行いますが，⑭デバイダは補助デバイダを取外した後も交換しないで刈取作業ができます。

❶③⑤ノブホルトを取り外します。
（外したノブホルト・ワッシャは，大切に保存してください。取り付けのとき使用します。）

・①補助デバイダ本体を前方に引き出し，下方のピンを⑭デバイダより外します。



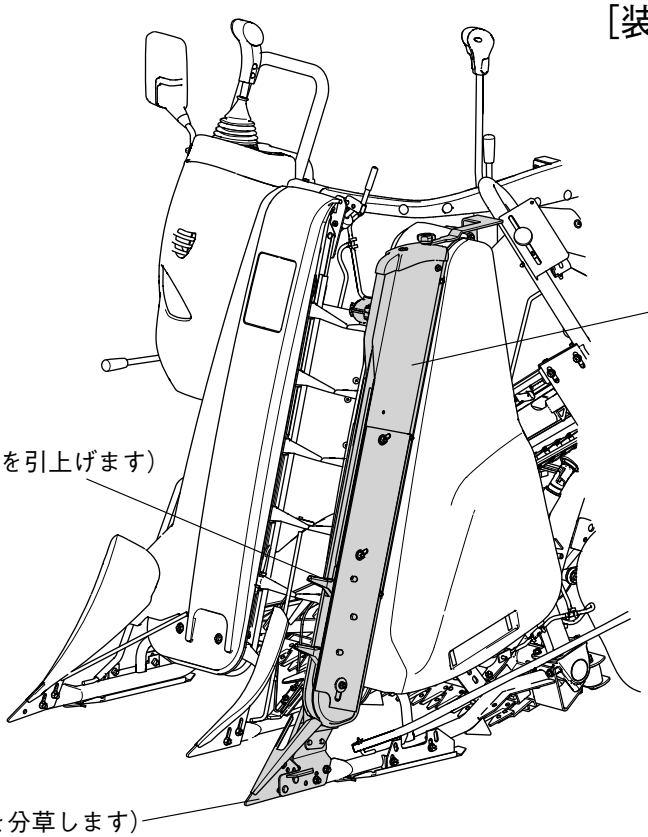
❷　本機の準備❺で外した補助デバイダ取付部の蓋をつけます。（5ページ参照）



各部のはたらき

1．各部の名称とはたらき

［装着図］



39810030

作業のしかた

1．運転まえの点検

・毎日の運転のまえに，コンバインと同時に次の「**運転まえの点検表**」に従って各々の補助デバイダを点検します。

⚠警告 傷害事故防止のために

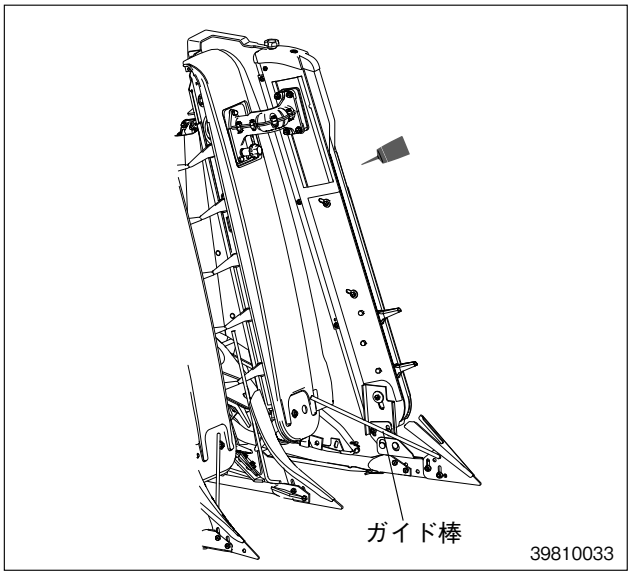
◆点検および注油・調整するときはエンジンを停止し，各部の回転が止まってから行ってください。

「**運転まえの点検表**」

No.	場　　所	内　　容	処　　置
①	ガイド棒	・ガイド棒が引起しカバーと接触していないか。	・ガイド棒を調整する。
②	チェンの注油	・チェンに十分注油されているか。	・エンジンオイルを注油する。
③	ボルト・ナットのゆるみ	・刈取クラッチを入れて回転させ異常音がないか。	・増締めする。

❶ 注油のしかた

・引起しチェンに，運転まえおよび20アール程度使用毎に「**油差し**」で注油穴（左側面）注油します。
・また，格納時にも注油しておきます。
・注油オイルは「**エンジンオイル**」を使用します。



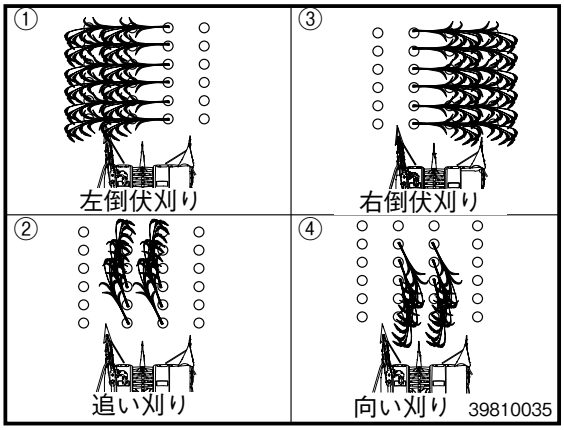
2. 補助デバイダ作業のしかた

⚠警告 傷害事故防止のために

◆補助デバイダの回転中は，引起しタインに手や身体を近づけないでください。
◆エンジン始動や刈取クラッチを入れるときは，周囲を確認しホーンで合図してから行って下さい。
◆各部の点検・調整・注油は，エンジンを停止し、各部の動きが止まってから行って下さい。

1．倒伏作物の刈取り

❶ 倒伏作物の刈取りは，コンバインで刈る方向により，下図のように大別されます。



❷ 倒伏した作物の刈取りは，下図を参考にして行ってください。

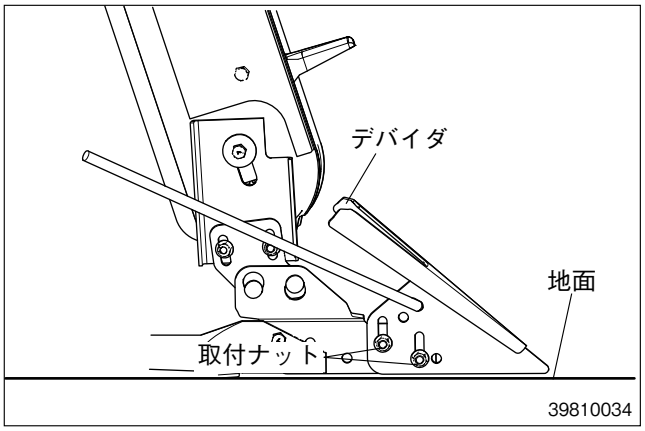
（補助デバイダ装着時）

倒伏状態 / 刈り取り方向	倒　伏	中倒伏
①左倒伏刈り	○	○
②追い刈り	○	○
③右倒伏刈り	△	○
④向い刈り	△	△

○標準速度刈取り可　△低速刈取り可

2．デバイダの上下調整

刈取部をいっぱいに下げたとき，デバイダ先端が地面より離れている場合は，**デバイダ先端が，地面に接触する**ように取付ナットで調整します。



取扱いのポイント

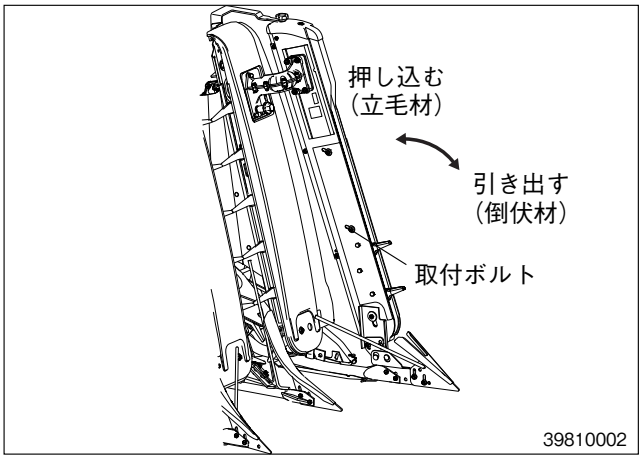
- **デバイダで株を割ると，株抜けを生じたり根ぞろいが悪くなりこぎ残しが生じたりしますので，横刈りや斜め刈りはさけてください。やむを得ない場合は，サイドクラッチを切らないでまっすぐに刈ってください。**
- **あぜぎわを刈る場合，コンバインが傾斜し，補助デバイダ先端が泥に突っ込み，株抜けや泥づまりが生じ破損の原因となりますので，刈高さに注意し低速で作業を行ってください。**

3．引起しタインの出し入れ

刈取る材料の倒伏の状況により，引起しタインを「**出**」し「**入**」れできるよう，取付ボルト2本をゆるめてセットします。

❶ 倒伏材……引起しタインが，「**作業状態**」になるよう，取付ボルトを長穴の「**手前**」に「**引き出して**」取り付けます。

❷ 立毛材……引起しタインが立毛作物の穂をたたき脱粒する場合は取付ボルトを長穴の「**後方**」に「**押し込んで**」取付けます。

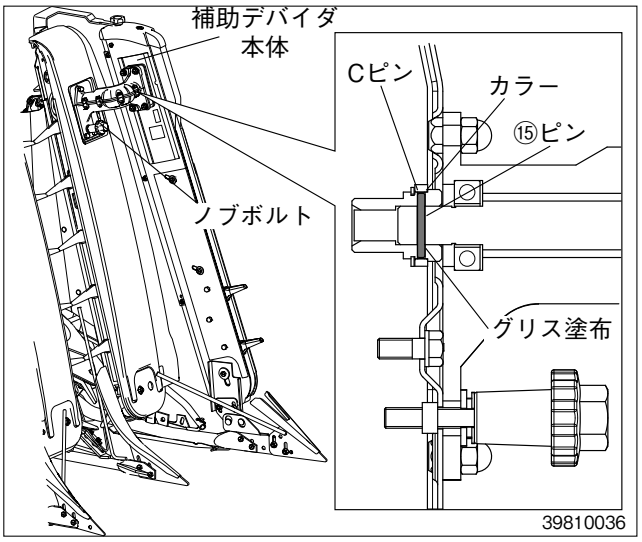


取扱いのポイント

- **取付ボルトを長穴の奥側いっぱいに「押し込んだ」状態で倒伏材を刈取ると引起し性能を十分に発揮できない場合があります。**
- **タインを「引き出す」場合は，タインを起した状態で取付けボルトを長穴の前側いっぱいに「引き出してください。**

4．ジョイント部の構造

補助デバイダはピンを介して駆動しています。



・刈取部が作動しているのに，補助デバイダが作動していない場合は，ピンが切損していますのでピンを交換してください。

（ピンの交換のしかた）

❶ ノブなどを外し，補助デバイダ本体を取外します。

❷ Cピン，カラーを外し，ピンを交換します。

❸ 組付けは逆の手順で行ないます。

手入れのしかた

1．定期点検整備

・正常な機能を発揮し，いつでも安全な状態であるように**「定期点検整備表」**に従って定期的に点検し，必要により掃除・調整・整備を行います。

⚠警告 傷害事故防止のために

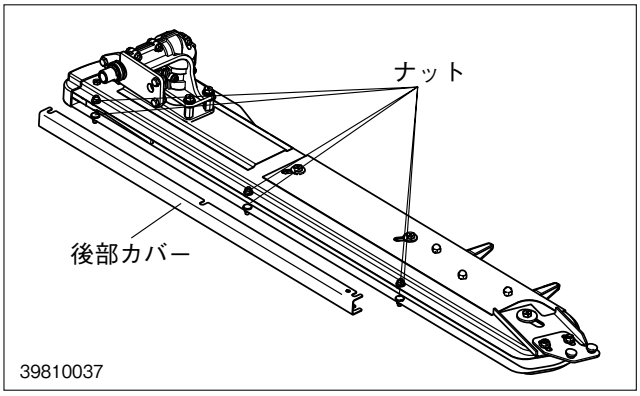
◆点検および整備するときは，エンジンを停止し，各部の回転が止まってから行ってください。

「定期点検整備表」（○：点検調整）

点　検　項　目	シーズン前	20アール毎	格納時	整　　備　　内　　容	参照ページ
引起しチェンの油ギレ	○	○	○	エンジンオイルを油差しで注油する。	10
引起しチェンの張り	○			テンションスプリングの伸びを確認する。	13
引起しチェンの掃除			○	泥・ワラクズなどを取除く。	13

1．補助デバイダ本体の掃除

❶ 後部カバーを取付けているナット６本（M６）をゆるめ，カバーを後方に引き取外します。
❷ 泥・ワラクズなどを取除きます。
❸ 掃除後は引起しチェンに注油します。

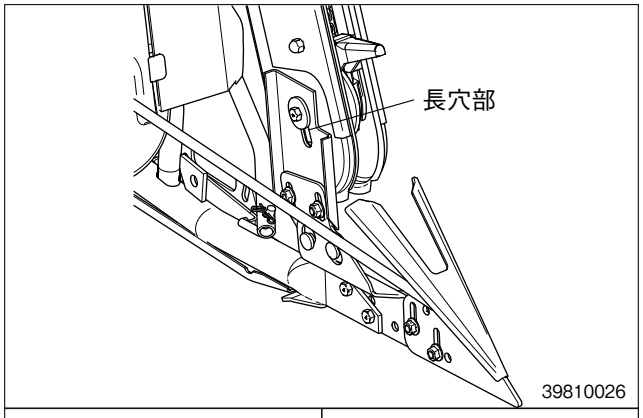


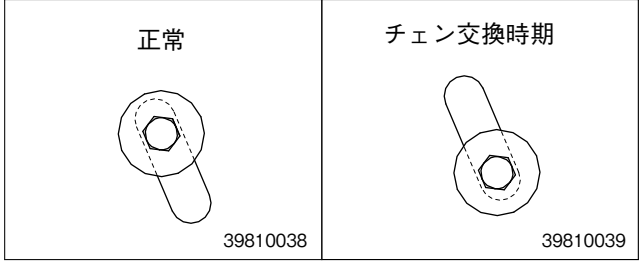
取扱いのポイント

- **シーズン終了後格納するときに掃除します。特に湿田作業を行ったときは，ケース内を十分に掃除します。**
- **掃除を行わないとギヤケース内のピン（39811009000）が切損し，補助デバイダが作動しなくなることがあります。この場合は，「お買いあげ先」に相談ください。**

2. 引起しチェンのテンションスプリング点検

・補助デバイダ本体の下方長穴部にてテンションスプリングの伸び状態を点検します。
・チェンが伸びて，長穴の下辺に輪が接近してきたら，チェン（3982 1022 001）を交換します。





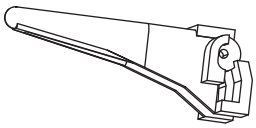
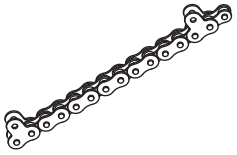
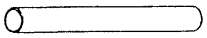
付　　表

1. 主要諸元

名　　称	補助デバイダ
型　式　名	SP－MS217
装着コンバイン型式	211・214・217型
機体質量(重量)(kg)	10
適 応 稈 長 (㎜)	550～1300
タ イ ン 個 数	12個×１列

・この主要諸元は，改良などのため予告なく変更することがあります。

2. 主な消耗部品

No.	部品名称	部品番号	外　観	備　考
1	タ イ ン	3543　7765　001		
2	チ ェ ン	3982　1022　001		
3	ピ　　ン	3981　1009　000		駆動ジョイント部

・ご用命のときは，「部品名称」・「部品番号」をお知らせください。

3. 用語解説（アイウエオ順）

・デバイダ…分草板のこと。

・テンションスプリング……引張り方向のスプリングのこと。

お客様へ

ご使用の機械についてわからないことや故障が生じたときは，下記の点を明確にして，お買いあげ先へお問合わせください。

●ご使用機の商品名と機械番号（製造番号）は…？

型 式 名

機械番号（製造番号）

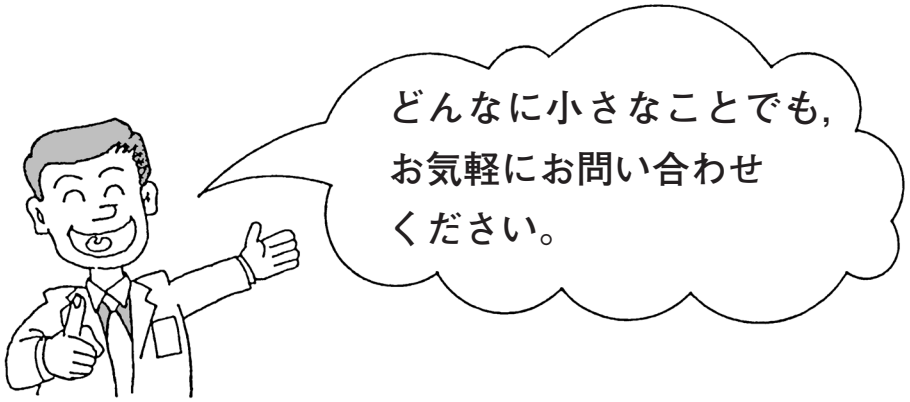
●ご使用状況は…？

（何速で，どんな作業のとき）

●どのくらい使用されましたか？

（約 ＿＿＿＿ アール使用後）

●トラブルが発生したときの状況を，できるだけ詳しくお教えください。



（ご相談窓口）お買いあげ先

ＴＥＬ　　（　　）

No.011309-39813083000